

ニス（臼）

大きな木のニス（臼）は、穀物を脱穀するために使われました。臼のサイズは様々でしたが、通常は非常に大きく、それを使う人は立ちながら両手で杵を持つ必要がありました。ニスは米の脱穀にも使用できましたが、アイヌの料理にはアワやキビが使われることが多かったです。そのため、ヒエ（ピヤブ）、キビ（メンクル）、アワ（ムンチロ）の3種類の穀物が栽培されていました。